



2018年  
平成30年7月豪雨  
災害調査報告書



平成30年7月豪雨：倉敷市真備町の浸水被害（国土交通省）

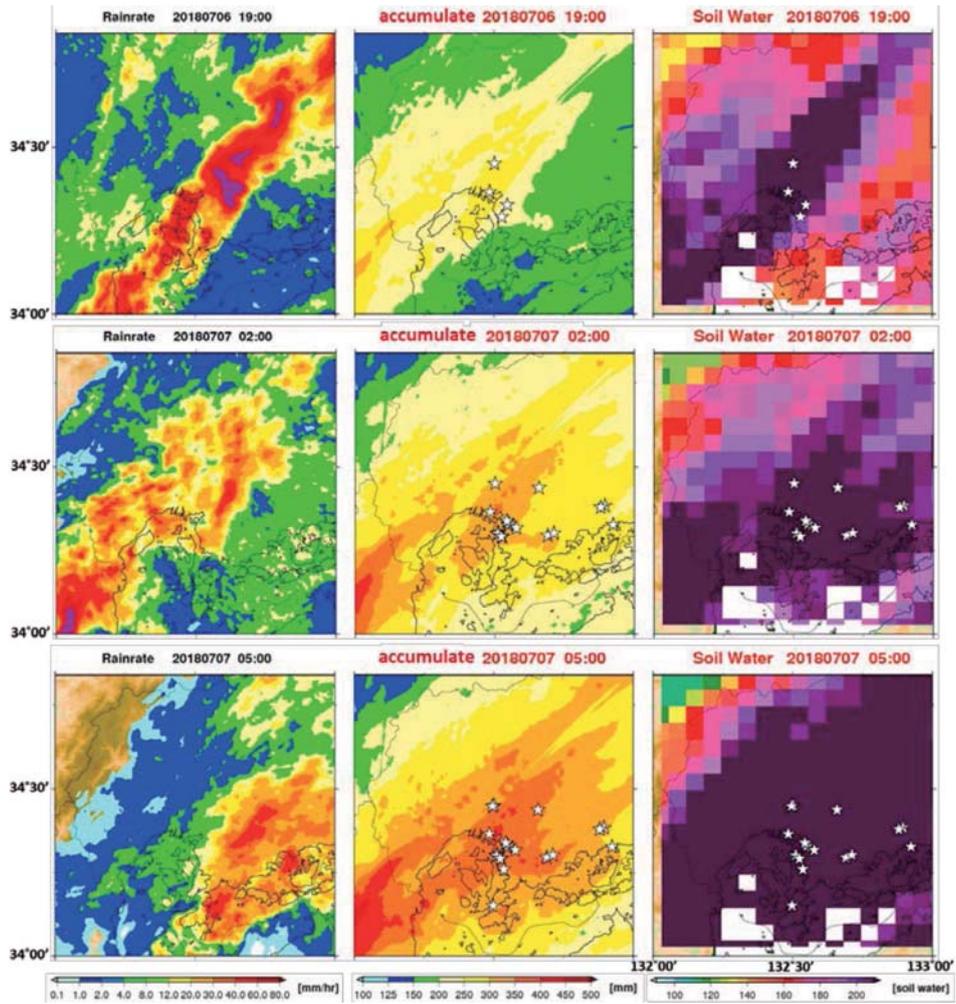


図 2.2 (左) 降雨強度, (中) 7月5日 00 時からの積算雨量, (右) 土壌雨量指数. 積算雨量と土壌雨量指数について, 星印は土砂災害発生場所を示し, 図のタイトルが赤字であるのは土砂災害があったおよその時刻であることを意味している.

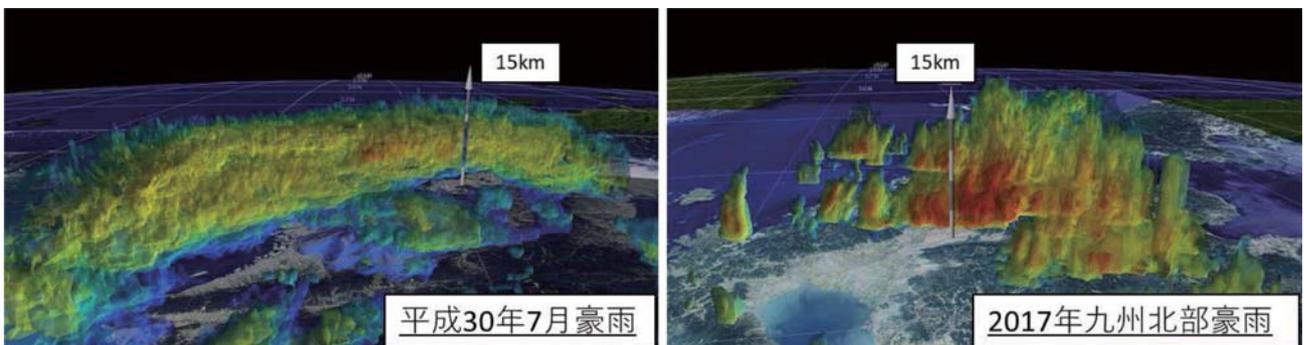


図 2.3 XバンドMP レーダーから作成した (左) 平成 30 年 7 月豪雨と (右) 平成 29 年九州北部豪雨のレーダー反射強度の立体図.

# 地表変動

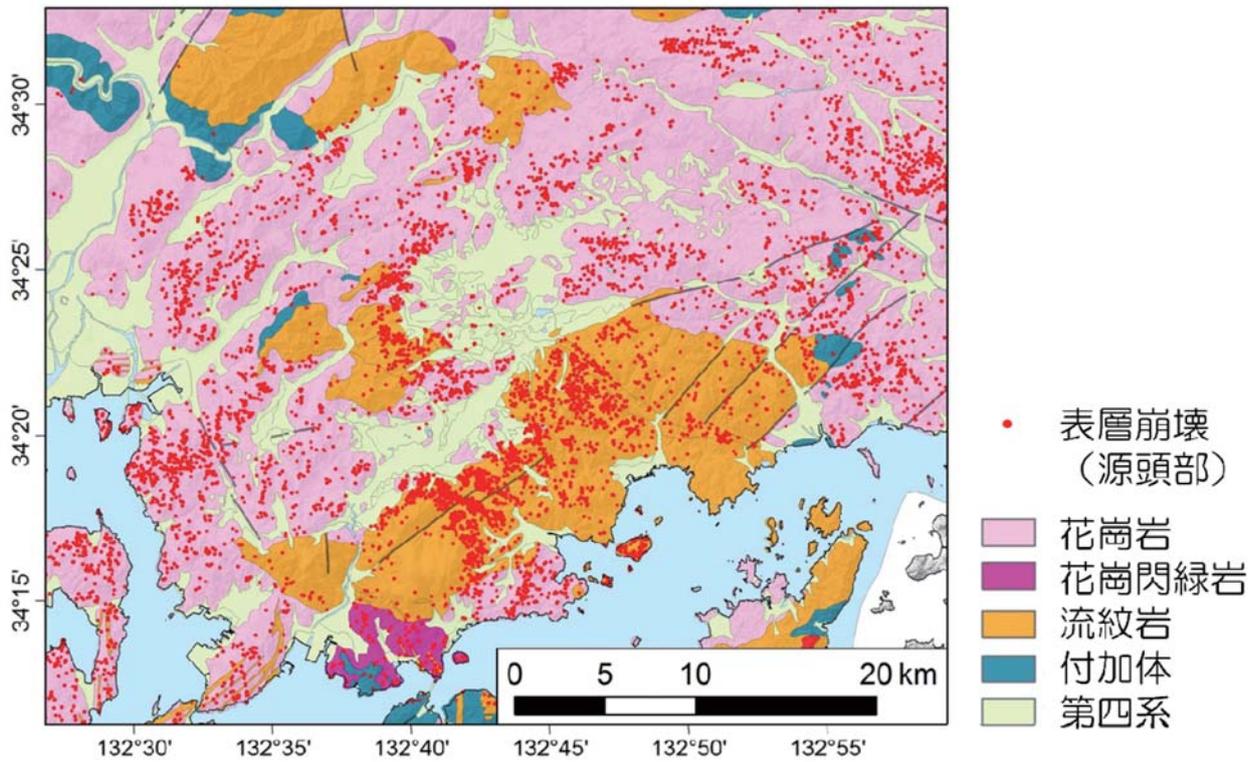
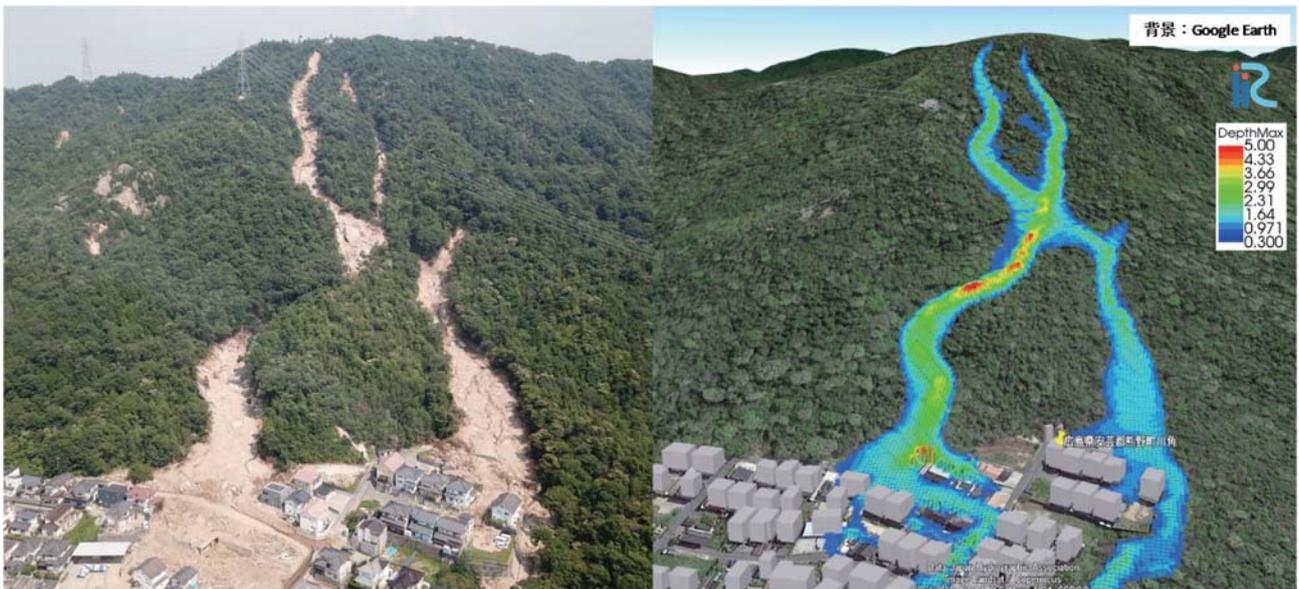


図 2. 広島沿岸部における地質と崩壊源の分布。地質は 20 万分の 1 シームレス地質図による。



(a) 斜面上の土石流の流下経路

(b) 数値シミュレーションによる土石流の最大流動深

図-2 斜面上の土石流の流下経路と数値シミュレーションによる土石流の最大流動深の比較 (単位: m)

# 治水



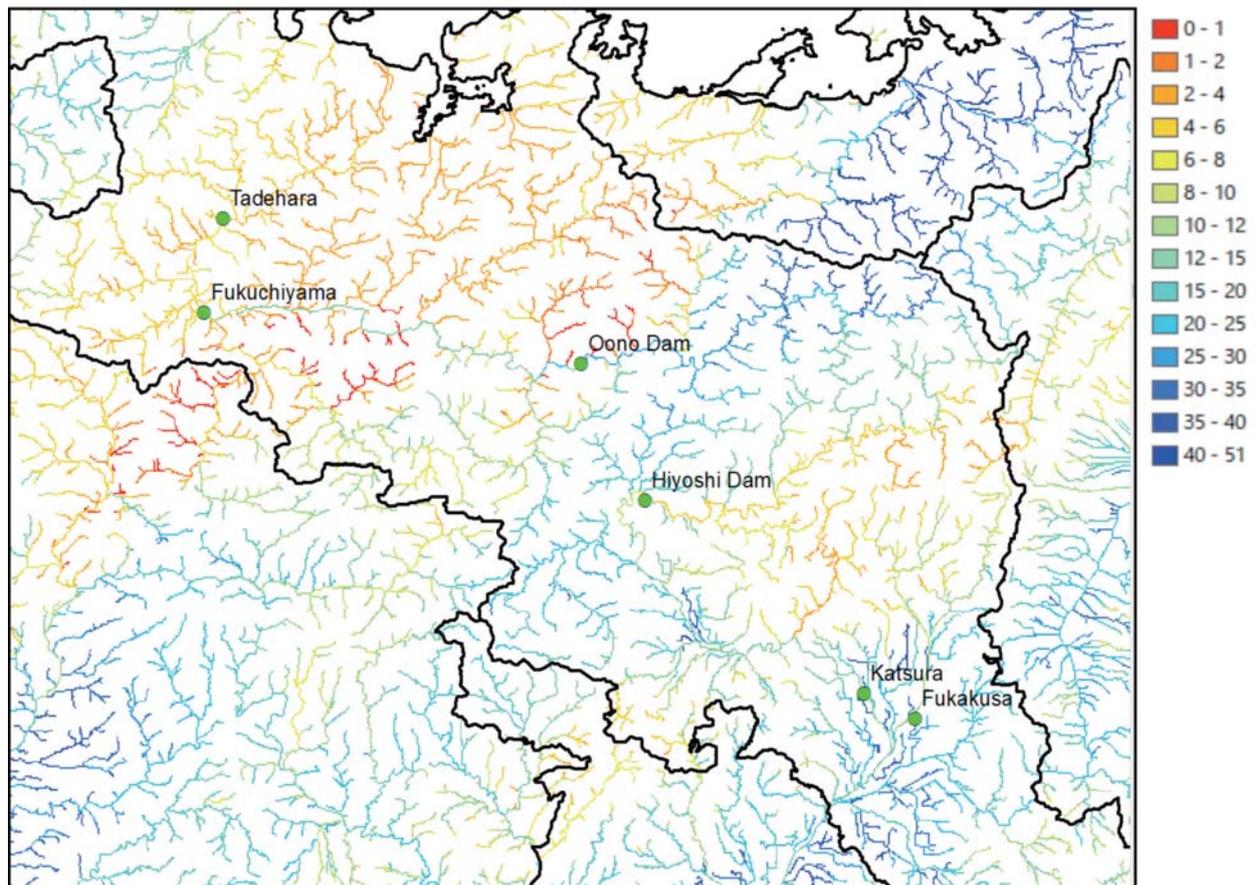
防災操作中の日吉ダム



淀川水系桂川支流の曾我谷川および西側水田における氾濫



蓼原川樋門等の閉鎖により浸水した福知山市蓼原地区・河守地区の住宅地



実績流量に対するアンサンブル順位の空間分布



被災事例（F事例・C事例）の中で見過ごされる災害ポテンシャル事例（P事例）

左図（F事例）：岡山県倉敷市真備町、右図（P事例）：京都府京都市伏見区

# 平成 30 年 7 月豪雨災害調査報告書

## 目 次

はじめに	1
	中川 一
平成 30 年 7 月豪雨災害に対する京都大学防災研究所の活動	3
	牧 紀男
気象・水文	5
はじめに	石川 裕彦
気象レーダー等から読める豪雨の特徴とその将来頻度変化の解析	5
	中北 英一、山口 弘誠、小坂田 ゆかり
豪雨発生環境条件のメソ気象解析	10
	竹見 哲也
台風第 7 号の影響	14
	榎本 剛
総観場の予測可能性	18
	吉田 聡
西日本全体を対象とした降雨流出解析	22
	佐山 敬洋
木製可動型水流減勢工の効果に関する基礎的実験	27
	平石 哲也
総括と将来への提言	30
	中北 英一

## 地表変動

- 平成 30 年西日本豪雨による地表変動災害 . . . . . 31  
千木良 雅弘、松四 雄騎、竹林 洋史、橋本 学、山崎 新太郎、王 功輝
- 広島地域における地質・地形・降水と表層崩壊の分布対応 . . . . . 33  
松四 雄騎
- 2018 年 7 月に広島県安芸郡熊野町川角で発生した土石流の流動特性 . . . . . 42  
竹林 洋史、藤田 正治
- 地質と崩壊メカニズム（広島地域） . . . . . 48  
千木良 雅弘
- 衛星合成開口レーダーを用いた地表面変動の把握 . . . . . 54  
橋本 学
- 愛媛県宇和島市周辺における岩盤崩壊の発生場 . . . . . 61  
山崎 新太郎
- 宍粟市の斜面崩壊と福山市のため池決壊 . . . . . 67  
王 功輝、常 承睿、松浦 純生、末峯 章

## 治水

- 降雨極値統計解析 . . . . . 73  
田中 茂信
- ダムの洪水調節操作と今後の課題 . . . . . 78  
角 哲也、竹門 康弘、野原 大督
- 由良川支川における氾濫災害の現地調査と再現計算 . . . . . 84  
川池 健司、Herman Musumari、中川 一

情報・避難・災害対応

豪雨災害について考えるための FACP モデル . . . . . 91

矢守 克也、竹之内 健介、大西 正光、佐山 敬洋、本間 基寛

アンサンブル予測を利用した平成 30 年 7 月豪雨のポテンシャル評価 . . . . . 93

本間 基寛、佐山 敬洋、竹之内 健介、大西 正光、矢守 克也

平成 30 年 7 月豪雨における洪水の潜在性評価に向けた  
広域アンサンブル流出解析 . . . . . 96

佐山 敬洋、本間 基寛、竹之内 健介、大西 正光、矢守 克也

京都市伏見区下鳥羽地区における水害ポテンシャルに対する意識調査 . . . . . 99

竹之内 健介、大西 正光、佐山 敬洋、本間 基寛、矢守 克也

气象·水文

## 地表変動

治 水

情報・避難・災害対応

平成 30 年 7 月豪雨災害調査報告書

2019年 3 月 29 日発行

編集発行 京都大学防災研究所

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄

Tel. (0774) 38-4011 Fax. (0774) 38-4010

印刷 有限会社 レイ・プリンティング

〒602-8497 京都市上京区戌亥町 121

Tel. (075) 417-5251 Fax. (075) 417-5261

収録論文の著作権は各著者又は原掲載誌の発行者が有しております



Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University

